

令和２年度 食品ロスの実態に係る市民アンケート調査

1 調査概要

(1) 目的

本調査は食品ロスの実態を把握し、今後の本市の食品ロス削減推進に向けた施策の検討に資することを目的とする。

(2) 調査方法

①調査時期

令和２年１０月２日から令和２年１０月３０日

②調査方法

配布回収は郵送により実施

③調査対象者

市内に在住する２０歳以上の市民の中から無作為に抽出された２，０００人を対象に無記名方式により実施。

(3) 配布・回収数

配布数	回答数	回収率
２，０００件	１，１０４件	５５．２％

(4) 調査項目

Ｑ１：あなたは「食品ロス」が問題になっていることを知っていますか。（該当番号ひとつに○）

Ｑ２：あなたの家庭では、どのような食品ロスが発生していますか。（当てはまるものを全てに○）

Ｑ３：Ｑ２で「１．食べ残し」を選択された方にお尋ねします。あなたの家庭で「食べ残し」が発生する理由は何ですか。（当てはまるものを全てに○）

Ｑ４：Ｑ２で「３．手つかず食品」を選択された方にお尋ねします。あなたの家庭で「手つかず食品」が発生する理由は何ですか。（当てはまるものを全てに○）

Ｑ５：あなたは、「食品ロス」を減らすために取り組んでいることはありますか。（当てはまるものを全てに○）

Ｑ６：あなたは、「賞味期限」と「消費期限」のそれぞれの意味について、知っていますか。「賞味期限」とは、おいしく食べることができる期限のこと

で、この期限を過ぎてもすぐに食べられないということではありません。

「消費期限」とは、期限を過ぎたら食べない方がよい期限のことです。（該当番号ひとつに○）

Q 7：食品を必要とする家庭や団体等に、食品関連事業者や家庭等で余った食品を提供する、「フードバンク活動」や「フードドライブ活動」が話題になっています。あなたは、この活動を知っていますか。（該当番号ひとつに○）

Q 8：滋賀県では、「三方よし」の精神のもと、食品ロス削減のための県民運動「三方よし!!でフードエコプロジェクト」に取り組まれており、この一環として、食品ロス削減に取り組む飲食店、宿泊施設、食料品小売店を「三方よしフードエコ推奨店」として登録されています。市内では、令和2年7月現在、11店舗登録されていますが、あなたは、この取り組みを知っていますか。（該当番号ひとつに○）

Q 9：あなたは、3010運動を知っていますか。3010運動とは、宴会時の食べ残しを減らすキャンペーンで、乾杯後30分は席を立たずに料理を味わい、お開き10分前になったら自席に戻って料理を残さずいただくというものです。（該当番号ひとつに○）

Q 10：食品ロス削減に向けたご意見がありましたらお聞かせください。（自由記述）

（5）集計処理について

回答結果の割合「%」は有効サンプルに対して、それぞれの回答数の割合を小数点第2位で四捨五入したものであるため、合計値が100.0%とならない場合がある。